

小針コミ協だより

第8号
平成25年9月30日

発行／小針小学校区コミュニティ協議会
事務局 TEL 266-1851

盛況！ 第4回 小針納涼大会／2013年8月17日 (主催：小針納涼大会実行委員会
委員長：富沢武司 小針小育成協会長)

～小針コミ協も共催・全面協力事業～



小針名物「つあつあくらぶ」の店は大繁盛
浜田校長・高橋前校長も大活躍



ステージ部のゆかた・仮装コンクール、可愛いね！
ステージのショーは初めて屋外実施

子どもから家庭へ、そして地域へ！ ～小針地区住民の温かい連帯の輪広く、強く～



屋内のゲーム也大繁盛！スポ振の皆さん汗だくの奮闘
西区社協等の健康・福祉・防災コーナーも



大会のフィナーレを飾る盆踊り
子どもも大人も一緒になって、ハァーと新潟甚句！

二十五年度
歴史的なスタート

小針小学校区
コミュニティ協議会

会長 波多雄一

四月二日のコミ協事務所開
所、五月二十六日の総会にお
ける各自治会のコミ協への負
担金に係る議決など、当コミ
協にとつて歴史的なスタート
となった。このコミ協だより
も、予算額は前年度と同額だ
が、地域住民とのコンタクト
を少しでも密接にしたいとの
願いから、年二回発行するこ
ととした。

総会から三ヶ月を経過し
て、各部署の事業もこれから
本格化するを期待している。
総会で全面協力を決議した
小針納涼大会は、市の補助
金減額など厳しい状況の中
で、実行委員会の一致協力
と、地区内企業・個人等の
協賛金などによって乗り越
え、所期の目的を達成し、越
大成功の内に終了した。嬉
しい限りである。

当コミ協も、地域課題の解
決を目指し、更なる前進を図
りたい。



やぐらの上から納涼大会閉会
挨拶・万歳三喝をする波多会
長 (大会副実行委員長)

◆平成二十五年(日) 五月二十六(日) 小針コミ協総会開催

九十名余の参加を得て開催された。二十四年度決算・二十五年度活動計画、自治会負担を含む予算案等が議決された。その後西区泉区長を始め幹部職員も出席して、「区政懇談会」が開催され、小針地区の当面する課題を巡って活発な話し合いがもたれた。(内容は次号で紹介予定)



◆小針コミ協事務所開所

四月二日、西区泉区長を始め御来賓をお迎えし、テープカットが行われ、待望久しかった当コミ協事務所が小針野球場内の一室に開所した。狭隘ではあるが拠点施設を得て、当コミ協の更なる発展を期したい。



防災・防犯部会

部会長・渡辺誠

◆「小針納涼大会」警備実施

同大会の安全を図るため、部会員一同各会場の警備・巡視を実施した。事故無く終了したことを、何よりの喜びとしている。

◆災害時要援護者避難支援フォローアップ研修会開催

七月六日、西区役所菅田主査を講師に迎え、自治会長等二十一名の参加を得て開催した。主題に係る課題の多さと、地域の共助体制確立の必要性を一層痛感させられた。



環境部会

部会長・木村吉良

◆「西地区二斉クリーンデー」実施

八月四日、十八自治会・二百五十三名という過去最高の参加者を得て実施した。年々親子連れが増加していることが嬉しかった。



さあ出発だ!



文化・体育部会

部会長・渡邊和香子

◆「バドミントン教室」開催

(七月二十七日(土)午前、小針小体育館) 本間みどり様を講師に迎え、児童・大人三十名余の参加を得て実施した。暑い体育館の中で、全員楽しみながら羽を追いかけ、多くの汗を流していた。



◆「夏休み工作・実験教室」開催

夏休み最後の日曜日、八月二十五日、新潟大学工学部技術部の出張講座として開催した。参加者は児童・保護者併せて二十名ほどと少なかったが、代わりに全ての実験、工作に全員参加できて、充実した時間を過ごすことが出来た。終始子どもたちの驚きや喜びの歓声に包まれていた。



「極低温の世界」に引き込まれる子どもたち